

平成 19 年 12 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社 L T T バイオフィーマ
代 表 者 名 代表取締役社長 山中 謙
(コード番号 4 5 6 6 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執行役員経営戦略部長 金崎 貴弘
(T E L 03-5733-7391)

子会社の業務提携に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社アスクレピオス（代表取締役執行役員 齋藤栄功、本社 東京都中央区、以下「アスクレピオス」）と株式会社メデカジャパン（代表取締役 神成裕、本社 埼玉県鴻巣市、以下「メデカジャパン」）は、本日開催のそれぞれの取締役会において、両社の業務における協力関係を強化すべく、業務提携契約書を締結することを決議致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 業務提携の背景と目的

(1) 背景

日本における医療・福祉産業は、少子高齢化、過疎化、財政赤字等の様々な問題により、厳しい環境が続いております。そのような環境下においても、高齢化に伴い医療・福祉産業は拡大を続けております。医療・福祉産業の就業者数はすでに建設業よりも多く、591 万人（平成 19 年 10 月、総務省統計局）ですが、将来的には製造業の就業人口を抜いて、産業別で最大の就業人口になると予想されます。

拡大を続けている医療・福祉産業において、その主たる収入の源泉となる国の財政は厳しい状況下にあることから、さらなる民間の活力とアイデアが必要とされています。

(2) 目的

今後、医療・福祉産業は、高度化、多様化、効率化が必要であります。

アスクレピオスとメデカジャパングループは、病院・介護施設の運営に関わる、設備、物流（商流）、人材、資金、IT、検査、研究開発といった全ての分野を網羅して総合的に支援することにより、医療・福祉産業の公益性と安定性を高めることが可能であると考えております。

さらに、今後は高齢化により介護施設の需要が高まるため、病院と介護施設の連携が一層重要になります。

そこでアスクレピオスとメデカジャパングループは、業務提携により、医療・福祉産業において各社が有する知識・技術の補完、強化を行い、医療・福祉産業における総合的な支援・運営力を持つことで、一層の企業価値の向上が可能であると考えております。

医療・福祉産業は国民の生命・健康といった非常に重要な分野を担っております。アスクレピオスとメデカジャパングループは今回の業務提携をきっかけに、さらに国民の健康・福祉に寄与する所存であります。

2. 業務提携の内容

(1) 医療機関及び介護施設等に対するサービス、運営の相互補完、業務支援

(2) 事業拡大、投資案件の情報交換と検討

3. メデカジャパンの概要

- (1) 本社所在地 : 埼玉県鴻巣市天神3丁目673番地
- (2) 代表者 : 代表取締役 神成裕
- (3) 資本金 : 161億1811万円
- (4) 主要事業 : 高齢者複合介護施設の全国展開、ホームヘルプサービス、
居宅介護支援事業、福祉用具のレンタル・販売、高齢者住宅運営

4. アスクレピオスの概要

- (1) 本社所在地 : 東京都千代田区神田錦町3丁目18
- (2) 代表者 : 代表取締役執行役員 齋藤栄功
- (3) 資本金 : 2億1280万円
- (4) 主要事業 : 医療・福祉機関への総合的サポート（キャッシュフローマネジメント、融資、
M&A、人材紹介派遣、Webサイトの運営、医療機器導入・販売サポート、開業支援）

5. 日程

平成19年12月7日 業務提携契約書締結

6. 業績に与える影響について

今回の業務提携が、当社の業績に与える影響は、現段階においては未定であり、今後見通しが明らかになり次第、情報を開示致します。

以上